



# AA日本ニューズレター

〒100-91  
東京都中央郵便局  
私書箱 916

AA 日本ゼネラル・サービス・オフィス TEL 03-3590-5377  
〒171 東京都豊島区池袋 2-23-3 橘ビル 9F FAX 03-3590-5419

No.57

## 第1回全国評議会開催さる!

日本AAの第1回全国評議会が3月29日から31日までの3日間、東京深川のホテルB&Gで開催されました。「基本を作ろう...評議会とは?」をテーマに、全国の評議員20名中17名、常任理事8名中7名、JSOスタッフ2名、各地域セントラルオフィススタッフ6名、WSM評議員1名、オブザーバー/事務局18名の計51名が一堂に会し、熱い討議を交わしました。

議事プログラムの前半は、評議会の枠組みと運営についての話し合いを全体会議でおこない、後半は今日AAが抱えるさまざまなことから分科会で話し合い、その結果を集約したものを全体会議に報告し、さらに全員で討議しました。

詳細につきましては、地域の評議員からの報告や、後日各グループにお送りする最終報告書をご覧ください。今回は大まかな検討、決定事項のお知らせをさせていただきます。

- ・評議会発足の確認。「全国評議会」の呼称を決定。
  - ・評議会議長は後期評議員からくじ引きで選出。副議長は常任理事会議長。
  - ・評議会委員会は「財務」、「広報」、「出版」、「病院施設」、「議事」の5委員会に決定。評議員がどの委員会に加わるかは基本的にくじ引きで決め、その後、地域のかたよりを防ぐため調整。評議員任期期間中は同じ委員をつとめる。
- なお、BOX916委員会の設置については次年度検討。

### ・決議事項

#### 財務

- ・96年度予算原案通り可決
- ・予算案、事業計画は事前に審議できるよう、年内に提出のこと。

#### 広報

- ・ポスターは地域の特色、ニーズに合わせ、地域単位で作成。全国统一仕様のは見合わせと決定。
- ・インターネット、メンバー構成調査、パブリック

フォーラムについては次年度に具体案提示。

#### 出版

- ・「今日を新たに」は部分改訂、索引付、ポケット版で再販に決定。
- ・今年度発行予定の新刊は「信じるようになった」「伝統ができるまで」に決定。
- ・「出版物案内カタログ」は次年までに部数のニーズの調査を行った上で、新刊を含めた案内を発行する。
- ・「ビッグブック」の翻訳改訂については時間をかけて全国的にメンバーの声を聞いた上で検討との提案。
- ・「平安の祈り」をミーティングハンドブックへ復活させることを評議会として決定。常任理事会文書委員会に要請。

#### 病院施設

- ・小委員会の「矯正施設委員会」の名称から“施設”を除くことを決定。
- ・病院施設委員会として退任した地域評議員を中心に全国ネットで情報収集し、協力体制作りをおこなう。

#### ⑤議事

- ・97年度メインテーマは「原点を見つめて」、開催は97年2月9日~11日に東京で、分担金は1名5万円と決定。
- ・評議会議長は評議会開始に先だって行われるランチタイムミーティングで後期評議員の中からくじ引きで選出することを決定。
- ・前期評議員の所属委員会は会場でくじ引きにて決める。
- ・評議員代理は選出母体の承認を受ける。
- ・常任理事会委員会の編成については経過から評議員に報告するよう要望。なお、評議員は常任理事会委員会には加わらない。
- ・評議会構成メンバーの「名簿」を作成し、構成メンバー及びCO職員に公表と決定。
- ・評議会は基本的にオープンとするが、宿泊、交通



についてはオブザーバー参加者の自己管理とする。

- ・評議会の発言権は議長/委員長が求めたとき以外は、評議会構成メンバーに限るようにする。
- ・評議会委員長は本評議会解散後次期委員長に引き継がれる。
- ・日本版サービスマニュアル作成準備、J S O 法人化再検討を常任理事会に要請。

#### V. セントラルオフィススタッフ会議

C O のスタッフ会議は評議会とはその内容や性質が異なり、地域レベルのサービスを行うための会議であるため、次年度からは評議会から独立し、地域持ち回りで開催。次年度は東北C O 担当で5月中旬に1泊か2泊で開催。J S O 職員にも参加を要請。C O スタッフの評議会参加は各C O の判断にゆだね

る。

以上

なお、ノン・アルコール常任理事の森岡先生から提案されていた案件である、AAの基本的なことが次のひとに語り継がれているだろうか、ステップかなおざりにされていないだろうか、AAのミーティングにひきつける魅力があるだろうかという問題についての話し合いは、AAとしては最重要課題であるため、来年度評議会のメインテーマとして、各地でじっくり取り組み、ふりかえることをして、解決策を検討していくことになりました。

なお同じく森岡先生から定義されていたステップの翻訳の問題として、ステップ1の「生きることがどうにもなくなかった」とステップ3の「意志といのちの方向を変え」という表現の疑問と問題点については、今回取り上げられるところまでいきませんでした。この点につきましても皆様の地域で話題に乗せていただくことを願っています。そして各地のAAのミーティング場で、もう一度、AAのほんとうのひきつける魅力とは何なのか、ふりかえていこうではありませんか。

## 第1回全国評議会議長を経験して

### (ボール箱の中にハイパーパワーがいた！)

甲信越地域選出評議員代理 高田

3月29日、上り新幹線、「みんな満席ですねえ。あっ、一枚キャンセルが出た。禁煙席です。いいですか」いいもわるいも、わたし65才7ヶ月、身長165センチ体重45キロ、立ちん坊やったあげく3日間の会議なんてもちっこない。もうちょっと早いのに乗りたかったんだけど、それでも上野から地下鉄日本橋乗り換え門前仲町と、会食開始直前の11時28分に到着。すでに息が上がっている。禁煙席の2時間は手持ち無汰沙だったから、会議資料を二度読んだ。

こりゃあすごい。どうやって居眠りをふせぐか。1時間半のふだんのミーティングでうつらうつらしてしまうじいさんだ。この長丁場、どうやって目を開けているか。それにしても近ごろいつもねむい。年のせいだよっておっしゃらないで、ちょっと読んでください。

去年の7月、息子が住金から金を借りて家を建てた。若夫婦と5才児と生れたてのと老人2人、6人のくらし。私はいやだったんだ。県営住宅で私があ

しを作って女房が働きに行く毎日がやっと身たけに合うようになっていた。老妻はどうしても言う。この人には特別頭が上がらない。迷惑をかけすぎた。カッコよく考えればこれも埋め合わせだ。土たん場になって、保育所が満杯で0才は預かってもらえないことになった。以来5人前のめしを作って赤ん坊をみている。

やってみれば何とかなるもんだと思ったときもあったんですよ。赤ん坊は這うようになり、つかまり立ちで動くようになり、それにあ離乳食。嫁サンが帰る6時20分までにみんなの夕食をでかして、自分は食べてミーティング場へ向かう。「一生懸命ね



エ」会場の教会の神父さんがおっしゃる。なアに家にいたくない症候群なんだ。朝5時半に起きて夜10時半にフトンに入る。いつも眠いわけです。

閑話休題(さて) 定刻1時15分、会議に先立って議長が選出される。後期評議員、本日出席の9名の中からくじ引きと、事務局が説明している。ぼんやりしていた。評議員の戸田さんが急病で私はそのピンチヒッターなので。

不細工なボール箱がまわっている。アメリカは帽子だぞ。「ひとつ残ってますね。A Aのハンコのあるのが当たりです。どなたでしょう、まだ引いてない方。あ、戸田さんの分だ。あなたです。どうぞ」掴んだ三角形の紙を破ると、A Aのゴム印が押されていた。

「飾りもの飾りもの。むずかしく考えない。となりの副議長席には常任の山宮さんがすわる。助けてくれますよ」慰めるようなバカにしているような励ましがあつた。

初日はまだよかった。午後10時。定刻に終わってラーメン食べにいったんだから。ここは東京深川門前仲町、父の生れた所に近い。自分も40まで東京だったから、なんとなく懐かしいような匂いを感じる町でもある。思い切って大げさに書けば、故郷に綿を飾った感じ。(いい年をしてバカだねえ)

午後3時から6時まで、95年度の事業報告。ワーキンググループ=ご記憶にありますね。J S Oがつぶれたら大変だ。みんなで考えてみんなで働いて何とかしようっていう緊急の集まり。それがうまくいったという、まことにうれしい報告。95年の決算報告。その3つについて質疑、承認。私、終わっちゃたことはあんまり突つかない主義。けっこうバサリバサリ発言を切っちゃうようなことをしたのかもしれない。

夕食後7時から常任理事会委員会構成案報告、事務局構成案報告とあって、これはまあごくふつうの内容だからすらすらいった。それから常任理事委員会。財務、広報、出版、病院施設、評議会、企画とわけた各委員長から活動計画案の説明。それと別にB O X 9 1 6の新体制についてと、J S O運営の検討課題についての相談がある。

もともと年一回しか集まれない評議会だけじゃあ差し支えがあるからという趣旨で常任理事会をこしらえた。評議会は常任理事会にサービスを委託している。だから常任理事会の委員会に見合う評議会委員会を作って、明日分科会をやるという段取りだ。

結局、財務、広報、出版、病院施設と、あと評議会委員会やら企画委員会をひとつにまとめて議事委員会ということにした。評議会の委員会は5つです。



議事委員会というのは、おおざっぱなはなし、来年の評議会へ向かって何をやるか、来年の評議会をどうやるのかということを考える。けっこうしつこい人がいて、(失礼、あなたのことじゃありません。私だって自分はあるさきりしていると思っている)もめる場面もあつたが、こっちは早く終わりたい一心だ。何とかお開きになった。

2日目、「いやあ名議長だ。きょ年は時間に終わらなくて大へんだったんだから」なんて言ってくれる人がいていい気分になっていた。午後の5つの分科会、あと夕食をはさんで分科会委員長の報告と討議。それをひとつひとつやらないで、5つの報告を先にまとめてやってもらう。それから質疑に入れば、何せ量が多い。忘れちゃうところも出てくるだろう。とんとんといくと計算した。副議長に相談したら「結構でしょう」。

途中でどうして気がかわったのか、わからない。分科会委員長の報告を聞いている顔の中に、それじゃ言い足りませんよみたいな思いの目つきが散らばっていて、その思いが私を撃ったのかもしれない。

自分のメモを頼りに、ひとつひとつ報告をなぞって進めはじめた。さア、早く終るところじゃない。はじめの策戦と逆のことをやったんだから。そうでなくたってA Aの会議はしめりっ気が多い。事務的にトントンといかない。結論にいたる道筋が大切で、その通すじに評議員一人一人の情念みたいなものがひろいあげられるのを待っている。予定を積み残して夜の11時。これ以上は会場の電気が消されてしまいますというところまでいった。

明日の予定。地域の現状報告については、資料(報告書)をよく読んでいただいておいて、質疑応答だけ。その前にきょう終わらなかつた議事をやりましょうということになった。不始末である。それにしてもオブザーバーの人たち、誰もいなくならない。すごいなア、とてもまねはできないと思った。

私、右目が見えない。左は強い老眼に加えて老人性白内障が進行中である。資料を見るために近用メ



ガネをかけていると、発言を求める挙手が見えない。ハイと指さしてあげないと、マイクを手に右往左往するボランティアの方たちが困る。(終わりころには、私のハイぬきで動いてくださったのだけれど)。

お2人の書記はどんなにか切なかったことであろうか。書く人は重労働だと思ったって、それでしゃべりたいのは止まりゃあしない。

終わった。バスを使う気力がなくて、足だけ洗おうとして、バスタブのなかでころびそうになった。ここで死ぬわけにゃあいかん。(おおげさだねえ)。横になった。腰が痛む。眠れない。ぼ~っと白い天井を見ている。

眠れないからだったのか、思い出した。こんな役まわりをやったことはあった。そのとき、私の前にはいつも餌があった。昇進とか昇給とか、役に選ばれた名誉とか、そういうもろもろに促されて、私は議事の進行に心をくだいた。今回はどうであったか。



何もない。もっとも致命的なのは、認められて選ばれたのではないということだ。私はくじに当たったにすぎないのである。じゃあ、何が、だれが私をこんなに一生懸命にさせたのだろう。

金、土の2日間、孫を預かってもらった義姉にみやげを買った。新潟、小雨。駅前で電話をしてから、明日のおかずの材料を仕入れた。

終わるとがっくりくるという事務局の人の言葉を思い出す。風呂の鏡の中で、みすぼらしくやせている老人と再会した。

## インターネットでAAの情報が

評議会報告の広報のところでも触れられているコンピューター・インターネットですが、アメリカ/カナダを中心にしたAAの情報はあなたのコンピューターでもインターネットで入手できます。

情報の内容は、まずビッグブックが画面に現れ、AAとはメンバー数、グループ数 AAの伝統 アノニミティ 回復のプログラム AA出版物 財政方針 歴史 各国の連絡先(GSO)から、入手したい情報を選択します。

AAの情報をインターネットで入手できるようにすることについては、アメリカ/カナダの常任理事会広報委員会が勧告を出し、それが昨年10月の常任理事会で承認され、早速12月22日から実現しています。英語、フランス語、スペイン語のみですが、今回我が国の評議会広報委員会で取り上げられたのは、日本のAAの情報もインターネットから得られるようにしませんかという提案です。

なお、上記のAA情報のアクセス先は：<http://www.alcoholics-anonymous.org> です。



## オリンピックでアトランタを訪れるAAメンバー、ご家族、友人の方々へ。

アトランタのAA歓迎委員会からオリンピック会場周辺のミーティング問い合わせ先の案内パンフレットが届きました。アトランタのオリンピックツアーのご予定のある方はJSOまでお問い合わせ下さい。「オリンピックの興奮に霊的な体験を！」